

蒲郡市教育委員会令和5年3月定例会会議録

開会日時 令和5年3月28日（火）午後2時00分

閉会日時 令和5年3月28日（火）午後4時02分

場 所 蒲郡市役所6階第3委員会室

○出席委員の氏名

教育長 壁谷 幹朗 教育長職務代理者 渡辺 充江
委 員 石渡 篤史 委 員 水藤 頼利

●説明のために出席した者の職氏名

教育部長	岡田 隆志	教育政策課長	柴田 剛広
学校教育課長	宇野 晶由	学校教育課主幹	小島 賢三
学校給食課長	竹下 暁	生涯学習課長	三浦次七郎
スポーツ推進課長	磯貝 友宏	博物館長	竹内 真治
公共施設マネジメント課長	高橋 和裕		
公共施設マネジメント課長補佐	上田 浩喜		
書記（教育政策課主幹）	伊藤 孝慶		

議事日程

- 1 2月定例会の会議録の承認
- 2 教育長の報告
- 3 議案
 - 第5号議案 学校教育指針について
 - 第6号議案 社会教育指針について
 - 第7号議案 教育委員会事務職員の人事異動について
 - 第8号議案 蒲郡市スポーツ推進計画について
 - 第9号議案 蒲郡市教育委員会に係る行政手続等における情報通信の技術の利用に関する規則の一部改正について
 - 第10号議案 第10号議案 蒲郡市教育委員会公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例施行規則の一部改正について
 - 第11号議案 蒲郡市教育委員会の保有する個人情報の保護等に関する規則の制定について
 - 第12号議案 蒲郡市立学校の教育職員の業務量の適切な管理等に関する規則の一部改正について
- 4 報告事項（各課報告事項）
- 5 その他

出席者4名（稲葉委員欠席）により定足数を満たしたため、令和5年2月定例会は成立。

1 2月定例会の会議録の承認

事前に届けられた会議録については意見なく承認された。

2 教育長の報告

(1) 人事異動について

(2) 3月市議会定例会について

(3) 新型コロナウイルス感染症に関わる対応について

(4) その他

①「県民の日学校ホリデー」について

3 議案

第5号議案 学校教育指針について

学校教育課長説明

質疑応答なく、第5号議案については全員一致をもって承認された。

第6号議案 社会教育指針について

生涯学習課長説明

質疑応答なく、第6号議案については全員一致をもって承認された。

第7号議案 教育委員会事務職員の人事異動について

教育部長説明

質疑応答なく、第7号議案については全員一致をもって承認された。

第8号議案 蒲郡市スポーツ推進計画について

スポーツ推進課長説明

質疑応答なく、第8号議案については全員一致をもって承認された。

第9号議案 蒲郡市教育委員会に係る行政手続等における情報通信の技術の利用に関する規則の一部改正について

教育政策課長説明

質疑応答なく、第9号議案については全員一致をもって承認された。

第10号議案 蒲郡市教育委員会公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する
条例施行規則の一部改正について
教育政策課長説明

質疑応答なく、第10号議案については全員一致をもって承認された。

第11号議案 蒲郡市教育委員会の保有する個人情報の保護等に関する規則の制
定について
教育政策課長説明

質疑応答なく、第11号議案については全員一致をもって承認された。

第12号議案 蒲郡市立学校の教育職員の業務量の適切な管理等に関する規則の
一部改正について
学校教育課長説明

質疑応答なく、第12号議案については全員一致をもって承認された。

4 報告事項（各課報告事項）

教育政策課
学校教育課
学校給食課
生涯学習課
スポーツ推進課
博物館

質疑応答。

○渡辺委員

不登校対策ですが、フリースクールとあすなろ教室の違いは。

●学校教育課長

はっきりとした分けができてはありますが、あすなろにも通えない生徒に対してアプローチができ、短時間でもいいから学校に来れるとよい、家から少しでも出て学校で過ごせるとよいと考えており、しばらくは並行した形で模索していくこととなると思います。

○渡辺委員

市内全域が対象ですか。

●学校教育課長

まずは蒲郡中学校の生徒が対象です。

○渡辺委員

制服の検討委員会ではどのような検討を行っていく予定ですか。例えば、スカートやズボンの選択もあるのですか。

●学校教育課長

小学校の校長先生方からは廃止し私服の方向へという意見が出ています。中学校の制服についてもブレザー化をすることによって、スカートやズボンの選択ができたりするなど、並行して検討委員会で検討していくこととなります。

○石渡委員

タブレットの活用について、問題や課題について学校による差などのデータ取りはしていますか。

●学校教育課長

担当主事が各学校の状況について把握するようにしています。学校における日常使い自体は増えていますが、持ち帰りについては何のために持ち帰るかなど課題を抱えており、なかなか有効な持ち帰り指導ができていない状況があります。

○石渡委員

プールについてですが、コナミ以外の民間との話し合いは進んだりしていますか。

●教育政策課長

現在実施している2校については、何らかの形で実施できるよう交渉しているところです。

○石渡委員

部活動のあり方について、地域移行の話題がトーンダウンしているとのことですが、子どもたちはパワーが有り余っているなかで、また親としても部活動は人との関わりなど子どもたちが成長していくうえで大きな役割を果たしていると感じており、そのパワーが誤った方向に向かうことを危惧しています。従いまして、国がトーンダウンしていたとしても、しっかりと検討していただければと思います。

●学校教育課長

予算・指導者の確保・責任問題などいろいろな課題はありますが、積極的に考えていきたいと思っています。

○水藤委員

少人数学級対応分の柔軟運用化とはどういうことですか。

●学校教育課長

現在の配置は常勤のみとなっていることから教員の確保が非常に厳しくなっています。校務主任が担任を兼務するなど、現場への負担が大きくなっています。これを非常勤でも配置をすることができるようになれば、学校の負担を減らすことにつながると考えています。

5 その他

- ・リーディングプロジェクトの進捗状況について
公共施設マネジメント課説明

- ・事務局

次回の教育委員会定例会は、本日稲葉委員ご欠席のため、改めて日程調整の上、ご連絡いたします。